

2023年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
31208	心のはたらき Psychology	高森 順子		基礎	2	選択	1・2前期
科目の概要							
<p>ひとの「心」をめぐる問題と、その理論的体系を知ることが、日常生活においても、カウンセリングやケアなどの専門的現場においても重要です。本講義では、ひとの「心」とはいかなるものか、ひとの「心」をいかにして取り扱うことができるのかについて、近年の社会構成主義の理論を中心に考えていきます。講義にあたっては、基本的には講義を聴くという座学が中心となりますが、コメントペーパーやグループワークもを行い、実践的に理解することを目指します。この講義は、人間の多様性を理解し、pisa型学力を修得し、さまざまな場面のなかでの自我意識や人間関係を構築できる思考や、社会のなかでやりとりする力を養成します。</p>							
学修内容				到達目標			
<p>① 心理学の歴史について知る。 ② ひとの「心」の捉え方の歴史の変遷を知る。 ③ ひとの「心」に関する基礎的事項について学ぶ。 ④ 多様な場面での人間関係とそのやりとりを楽しみながら築いていくことを知る。 ⑤ カウンセリングやケアの現場の理論および技術について学ぶ。</p>				<p>① 心理学の歴史や応用などについて説明することができる。 ② ひとの「心」の捉え方の歴史の変遷を説明し、「心」とは何か、説明することができる。 ③ ひとの「心」に関する基礎的事項を説明することができる。 ④ 多様な場面での人間関係とそのやりとりを楽しみながら築いていくことができるようになる。 ⑤ カウンセリングやケアの現場の理論および技術を説明することができる。</p>			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	興味を持つ問題に対して、調べ学習等の自発的な学習を行うことができる。					
	働きかけ力	他者に頼むこと、また他者と交渉し、協力・提携を持ち掛ける。					
	実行力	事例検討、グループ討議等の困難な課題にも粘り強く取り組むことができる。					
考え抜く力	課題発見力	普段の生活体験を客観的に捉える力と常に問題意識をもつことができる。					
	計画力	常に期限内に課題を完成させる習慣を身につけることができる。					
	創造力	多様なメディア（書籍、映像、写真など）から情報を受け取り、多角的な解釈をすることができる。					
チームで働く力	発信力	自らの意見やグループ討議の結果について、聞き手の立場を想像し、わかりやすく発表することができる。					
	傾聴力	発表者の意見を自分の立場に置き換え、発表者の意図を汲み取りながら聴くことができる。					
	柔軟性	異なる意見や価値観を理解や対応することができる。					
	状況把握力	グループ討議などの課題をメンバーと共有でき、現場状態を把握し、円滑に進める。					
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力	ストレスに対応する方法を知っている。					
テキスト及び参考文献							
テキスト：使用しない。毎回授業内容のプリントを適宜配布する。							
他科目との関連、資格との関連							
ピアヘルパー 社会生活を営むうえでの「心」の基礎的な力を身につける。							
学修上の助言				受講生とのルール			
心の捉え方とその理論は、自らの生活世界を知ることにつながります。自分自身の身の回りの人々のことを想像しながら、授業に参加してください。				<ul style="list-style-type: none"> ・疑問点、質問がある場合は積極的に質問すること。 ・6回以上の欠席は0判定となる。 			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
				④			
				⑤			
	平常評価	小テスト		0	①		
					②		
					③		
					④		
					⑤		
		レポート		90	①		✓
					②		✓
					③		✓
					④		✓
					⑤		✓
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		0	①				
			②				
			③				
			④				
			⑤				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
			⑤	✓			
総合評価割合		100					

到達目標①から⑤の理解度を測るため、講義内で小レポートを行う、なお、翌週に小レポートの内容を全体フィードバックすることで理解をさらに高めていく。

①（傾聴力）発表者の意見を自分の立場に置き換え、発表者の意図を汲み取りながら聴くことができる。
 ②（主体性）興味を持つ問題に対して、調べ学習等の自発的な学習を行うことができる。
 ③（実行力）事例検討、グループ討議等の困難な課題にも粘り強く取り組むことができる。
 ④（課題発見力）普段の生活体験を客観的に捉える力と常に問題意識をもつことができる。
 ⑤（創造力）オリジナリティな思考（発想）をもち、客観的な事例を多角的な説明ができる。
 ⑥（発信力）聞き手にわかりやすく伝えることができる。また、グループ討議の結果をクラス全体に分かりやすく発表することができる。
 ⑦（規則性）遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S：Aの到達レベルに加え、社会人基礎力についても習得され、90点以上 A：レポート（本講義で示された問題や理論の重点を理解し、自らの考えも示すことができる）＋社会人基礎力が80点以上</p>	<p>B：レポート（本講義で示された問題や理論の重点を理解し、自らの考えも示すことができる）＋社会人基礎力が70点以上 C：レポート（本講義で示された問題や理論の重点を理解し、自らの考えも示すことができる）＋社会人基礎力が60点以上</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション 「心」とはなにか：心理学における「心」の定義を知る。	講義 ワーク グループディスカッション	「心」の定義について、多角的に説明できるようになる。	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。(授業内に提出)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	心理学の歴史と各領域の連携について学ぶ	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	心理学の歴史や特徴について理解することができる。	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。(授業内に提出)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	対話の力(1)：「物語る」ことと心の関係を知る 心理学における「体験を語る」という行為についてのトピックを知り、実践的に学ぶ。	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	日常において対話を持つ効果を説明することができる	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。(授業内に提出)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	対話の力(2)：心理療法、組織改革、教育ケアやセラピーなどの専門的現場における「対話」実践について学ぶ。	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	ケアやセラピーなどの専門的現場において対話を持つ効果を説明することができる。	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。(授業内に提出)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	対話の力(3)：マスメディア、インターネット、SNS 対面ではないかたちの対話のあり方を知り、実践的に学ぶ。	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	マスメディアやインターネット、SNSにおける対話の効果について説明することができる。	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。(授業内に提出)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	対話の力(4)：「聞く」という態度 「話す」ではなく「聞く」という一見受動的な態度がもつ主体性について学ぶ。	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	「聞く」という態度の可能性について説明することができる	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。(授業内に提出)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	対話の力(5)：言語以外で「対話」する 身振りや写真や映像など、非言語での対話のあり方について学ぶ。	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	身振りや写真や映像など、非言語での対話のあり方について議論することができる	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。(授業内に提出)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	「心」にかかわる実践的研究を知る(1)：東畑開人『居るのはつらいよ』	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	現場実践の出色の研究を解題し、「心」のあり方を深掘りして考えることができる。	予習：事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習：毎回授業内容について課題を提示する。(授業内に提出)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	「心」にかかわる実践的研究を知る(2): 浦河べてるの家『べてるの家の「当事者研究」』	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	現場実践の出色の研究を解題し、「心」のあり方を深掘りして考えることができる。	予習: 事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習: 毎回授業内容について課題を提示する。(授業内に提出)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	「心」にかかわる実践的研究を知る(3): 宮地尚子『環状島=トラウマの地政学』	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	現場実践の出色の研究を解題し、「心」のあり方を深掘りして考えることができる。	予習: 事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習: 毎回授業内容について課題を提示する。(授業内に提出)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	「心」にかかわる実践的研究を知る(4): 上間陽子『裸足で逃げる』	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	現場実践の出色の研究を解題し、「心」のあり方を深掘りして考えることができる。	予習: 事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習: 毎回授業内容について課題を提示する。(授業内に提出)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	「心」にかかわる実践的研究を知る(5): 川内有緒『目の見えない白鳥さんとアートを見に行く』	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	現場実践の出色の研究を解題し、「心」のあり方を深掘りして考えることができる。	予習: 事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習: 毎回授業内容について課題を提示する。(授業内に提出)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	「心」との付き合い方を考える(1): エンパシー	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	エンパシー(共感)について、その効能とあり方を説明することができる。	予習: 事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習: 毎回授業内容について課題を提示する。(授業内に提出)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	「心」との付き合い方を考える(2): 書くことの力	講義 ワーク グループディスカッション 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	書くということが「心」との付き合い方において重要であることを議論することができる。	予習: 事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習: 毎回授業内容について課題を提示する。(授業内に提出)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	全体の振り返りとまとめ 小レポート	講義 グループ討議 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	本講義で解説した理論や問題点を振り返り、説明することができる。	予習: 事前に配布した参考資料を読み、要約して説明することができるように準備する。 復習: 毎回授業内容について課題を提示する。(授業内に提出)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力